

平成22年度第11回 公立大学法人熊本県立大学教育研究会議 議事録

日 時：平成23年1月24日（月）14時30分～15時15分

場 所：熊本県立大学 第2大会館 特別食堂

出席：学長	古賀 実
副学長	半藤 英明※
事務局長	益田 和弘
文学部長	山田 俊
環境共生学部長	有菌 幸司※
総合管理学部長	三浦 章
地域連携センター長	篠原 亮太
学術情報メディアセンター長	津曲 隆
アドミニストレーション研究科長	黄 在南
熊本県公立高等学校長会会長	眞開 純洋
前熊本近代文学館館長	河原畑 廣
学校法人昭和女子大学理事	渡辺 満利子

※ 出欠欄の後ろに※印が付されている委員は、書面をもってあらかじめ意思を表示したことによる、公立大学法人熊本県立大学教育研究会議運営規程第3条第1項に規定する出席者

オブザーバー：環境共生学研究科長 堤 裕昭

事務局：三角事務局次長、林田教務入試課長、馬場総務課長、高橋学生支援課長、阪本企画調整室長、田中学術情報メディアセンター事務長、河野地域連携センター参事、林企画調整室主幹、教務入試課木村教務班長、同課澤田参事

1 開会（進行：三角次長）

2 学長挨拶

3 議事（議長：古賀学長）

（1）審議事項

① 教員の採用について

環境共生学部の教員の採用について、事務局から資料1-1に基づき、「採用予定者は、環境共生学部教員、専門分野は環境素材学、1名、職位は教授、採用予定年月日は平成23年4月1日。1月11日、平成22年度第5回全学資格審査委員会で、教授としての採用が適当であるという承認を得ている」との説明があり、続いて、堤環境共生学研究科長から資料1-2（会議後回収）に基づき、「9月28日に第1回人事選考委員会

を開催した。18件の応募があり、応募者の経歴、研究業績等を精査し、石橋氏に絞り、1月5日にプレゼンテーションと第4次選考委員会を行った。委員会から教授として推薦し、人事に関する教授会で承認した。論文39、著書9、特許17件がある。環境素材学、資源循環化学に適合した方は少なく、これだけの実績を積まれた方はなかなかいらっしゃらない。」との説明があった。続いて古賀学長から、「現在長崎総合科学大学の教授である石橋氏は、以前から活発な研究活動をしておられることは十分承知している。全学資格審査委員会で、職位については教授としての任用が適当であり、長崎総合科学大学でも大学院博士後期課程の研究指導をしておられ、大学院についてもD〇合の特別研究の指導資格があると判断している。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

② 平成23年度非常勤講師の採用について

事務局から資料2に基づき、平成23年度非常勤講師の採用について、「平成23年度の非常勤講師の採用については、まだ人選中のものがあるが、各学部長、研究科長から推薦があった157人、295科目について御審議いただきたい。予定者は名簿のとおりである。現時点で、平成22年度と比べ、非常勤講師数で10名、担当科目数で25科目の減となっている。減の主な理由は、常勤教員の新規採用に伴い、非常勤担当科目が常勤担当科目に変更されたためである。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

(2) 報告事項

① 平成23年度授業暦（案）について

事務局から資料3に基づき、平成23年度授業暦（案）について、「基本的な授業暦の策定の考え方は、(1) 15回の授業日（試験期間を含む）を確保する。(2) 補講期間については各学期3日間を確保する。(3) 連続した試験期間を8日間確保するの3点。試験は原則としてははじめの5日間で行うが、教室等の関係でできなかった場合は残りの3日間で行う。1月下旬に決裁して、学生及び教員に周知する。」との説明があった。

4 その他

○平成22年度卒業式・学位記授与式及び平成23年度入学式の実施について日時等の報告

事務局から、資料4に基づき平成22年度卒業式・学位記授与式及び平成23年度入学式の実施について、「平成22年度卒業式・学位記授与式は、平成23年3月13日（日）、開式10時半、場所は熊本県立劇場演劇ホール。平成23年度入学式は、平成23年4月2日（土）、開式10時、場所は熊本県立劇場コンサートホールを予定している。」との報告があった。

○次回日程、2月21日（月）午前10時～ 本部棟2階 大会議室

5 閉 会